



田原市立泉小学校 令和7年度7月号

令和7年7月18日

泉小だより

清美

校訓

学校教育目標 心豊かでたくましい子 ○深く考える子 ○がんばりぬく子 ○助け合うやさしい子

親子文化芸術鑑賞会「アンサンブルヤー！」 ～石川勝様をお招きして～

校長 小笠原 俊範

7月12日(土)に、子どもたちの芸術を愛好する心情や感性を育み、豊かな情操を培うことをねらいとして、親子文化芸術鑑賞会を開催しました。また、本会は、「地域とともにある学校づくり」の一環として、ご家庭や地域からたくさんの方々に幅広くご参加いただき、子どもたちと一緒に楽しい時間を共有し、学校・家庭・地域のつながりを深めることを目的として取り組みました。

「アンサンブル ヤー！」は、海外公演を多数行うメンバー、劇団四季、Eテレにも出演するメンバーなどで構成されており、子どもだけではなく、大人も楽しめる演奏やパフォーマンスが展開されました。環境問題や夢を叶える道のりなども子どもたちに伝えたり、楽器紹介やクイズなどを行ったりしました。また、子どもたちをステージに上げて和太鼓の合奏も行い、あっという間の90分間でした。

なお、この企画は、泉地区出身の石川勝様からいただきました、あたたかいご寄付により実施することができました。石川様におかれましては、長野県よりお越しいただき、ご参加いただきました。石川様から子どもたちに、泉地区のすばらしさやふるさとを誇りに思うことの大切さなどをお伝えしていただきました。また、「自分の好きなことをとことんやりなさい」と、子どもたちの将来に向けての熱いメッセージもいただきました。

子どもたち、保護者、地域、学校関係者のみなさまなど、たくさんの方々にご参加いただき、総勢350余名の方々とすてきな時間を過ごすことができました。そして、保護者や地域の方々ににおかれましては、お知り合いに声をかけていただいたり、お誘いしていただいたりしてくださったりした方もみえたことを聞いております。みなさま方には、本当に感謝しております。ありがとうございました。

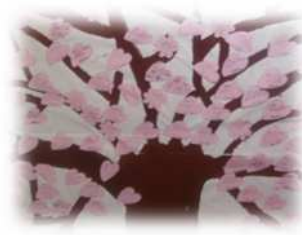
子どもたちが親子文化芸術鑑賞会で体験したこと、感じたことなどは、きっと、いつまでも心に残り、よい思い出として残ることと思います。また、ふるさと泉のよさを実感することができた機会にもなったことと思います。



「ありがとうの木」

～ 感謝の気持ちでいっぱいの泉小へ ～

6年生の子どもたちが、人に感謝する気持ちを表現し、お互いのよさを認め、自己肯定感を高めることを目的として、「ありがとうの木」に取り組んでいます。子どもたちが、人の思いを知ったり、人を思いやったり、人に感謝の気持ちをもったりすることもねらいとしています。6年生だけの取組に終わらず、全校での取組に発展しています。また、各学級担任の発案で、保護者会時にご来校なさった保護者の方々にもご参加いただいています。ありがとうの木は、北校舎1階廊下の壁に掲示しており、現在、ありがとうの花がたくさん咲いています。ご来校の際には、ぜひご覧ください。また、ご参加していただけますと幸いです。



「キラキラ☆泉っ子」

～ 自他のよさを見つけ、高め合えるために ～

本年度、泉小学校では、「キラキラ☆泉っ子」に取り組んでいます。この取組は、4月以降、各学級（学年）において、自分たちのよいところ、よくなったこと、成長したことなどをまとめ、全校児童に発表していく活動です。6月には、6年生が発表し、「集中して授業に取り組めるようになったこと」「想像力を働かせて人と関われるようになったこと」などを発表しました。7月には、5年生が、「お互いにやさしく教え合えること」「休み時間にみんなで元気よく遊ぶこと」「楽しく会食できること」などを発表しました。

た。2学期以降は、4年生、3年生、2年生、1年生と発表は続いていきます。子どもたちが、お互いのよさを認め合い、高め合える学級、学年、学校になってくれることを願っています。



— 泉小 ブログ —

子どもたちの活動の様子、学校の様子などをブログにて情報発信をしています。

また、ブログの「学校からのお知らせ」のタグには、毎月発行の「ほけんだより」や毎週更新の「おいしい給食」、随時配信の保護者の方々、地域の方々へ感謝する「ありがとう♥通信」なども配信しております。本年度より、「PTA新聞 広報いずみ」の配信も始めました。ご覧いただけましたら幸いです。

